

北国街道史跡を紹介

た。野尻湖周辺の一里塚や歴史的な建築物、ゆかりの人物など多彩な情報を盛り込んだ。編集にかかわった人たちは「足元の文化遺産を見つめ直すきっかけにしてほしい」と期待している。

信濃町の別荘地の管理団体「野尻湖グリーンタウン」と、同町野尻地区の住民有志でつくる「野尻一里塚保存会」が、町内の北国街道沿いの史跡などを紹介したマップ「北国街道」を作成し

信濃町のグループ マップを作成



歴史的な建築物などを紹介するマップ「北国街道」を持つ今井理事長

マップは折り畳んだ状態で縦27・5センチ、横10センチ。広げると縦1メートル、横55センチになる。赤川(信濃町)、野尻(同)、古間(同)、小玉(飯綱町)、四ツ屋(同)の一里塚や塚の跡計5カ所を写真入りで紹介した。

人物紹介で取り上げた一人は、米国出身の建築家ウィリアム・メレル・ヴォーリズ(1880～1964年)。関西学院大時計台(兵庫県西宮市)や明治学院大礼拝堂(東京都)など国内で近代建築を数多く手掛け、町内でも信濃村伝道所や集会場、別荘を設計した。編集に携わったグリーンタウンの今井則夫理事長(63)は「野尻は軽井沢をはじめ、北国街道沿いにはヴォーリズの建築物が残るが、町内では一般的になじみが薄い。調査研究が活発化し、保

歴史的建築物「広く知ってほしい」

存の機運が高まることを願う」と強調する。

野尻湖畔で代表作「銀の匙」を執筆した作家中勘助、別荘地の国際村を開いたカナダ人宣教師ダニエル・ノルマンらを含め、計11人を紹介。信濃村伝道所や中勘助が滞在した安養寺など9カ所の建築物も記載した。

1級建築士でグリーンタウン理事の伊藤治磨さん(68)は相模原市に挿絵を添えている。

一里塚保存会の池田和雄会長(72)は「散策などに有効活用してほしい」と話す。

グリーンタウンは2008年、管理事務所近くにある町史跡「野尻一里塚」一帯を公園に整備。他の一里塚や北国街道について調べる中で、歴史的な建築物があることに気づき、住民らに広く知ってもらいたいというマップ作りに取り掛かった。

県の地域発元気づくり支援金を活用し、約700部印刷。信濃中学校や野尻湖小学校などに配った。残部があれば、希望者に郵送代のみで分ける。問い合わせはグリーンタウン(8026・2588・2221)へ。